

2学期始業式 校長の話 9月1日

今日から9月。2学期が始まります。こうして皆さんと元気に会うことができ良かったです。皆さんも知っているように、コロナウイルス感染症が広がっています。

「コロナなんてかかるわけないよ。何にもしなくても平気だよ」「コロナが怖いからどこにも行かないし、何にもしない」この考えはどうでしょう。よい考えとは言えないと思います。

**ただしく
おそれる**

「正しくおそれる」という言葉があります。正しくとは、コロナウイルス感染症はどんな病気か正しく知ることです。

まず、どんな症状かという、熱が出て咳が出たりだるく感じたりします。味がしなかったり吐き気がしたりする人

もいます。ですから毎日検温し、健康チェックをします。そして、コロナウイルスはどのように人にうつって広がっていくのでしょうか。咳やく

しゃみ、大きな声を出すと唾や水分が飛びます。そこにウイルスが着いていると、飛んだ飛沫が人の顔や手、周りの物につきます。ウイルスのあるところを触ったり、飛沫が直接人の顔や手に着いたりし

て、それが鼻や口から人の体に入ってしまう。このようなことが起きないように、マスクを付け、よく手を洗います。そして人との距離を保つように3密を防ぎます。更にウイルスの着いた飛沫が淀まないように換気をします。これらはどれも、今までも学校で約束として皆さんが行ってきたことです。ですから、今まで通りルールを守って生活する事が「正しくおそれる」事になると思います。

ただ、どんなにルールを守って気を付けていてもコロナウイルスに感染する事は起きま

**毎日けんおん
毎日けんこうチェック**

マスク 手洗い

3みつふせぐ かん気

す。皆さんの知っている人や身の回りにいる人がかかる場合があるでしょう。その時に大切なことは、かかってしまった人やその家族が一番辛い思いをしているということです。病気も辛いでしょう。症状が重くならないか。病院で診てもらえるか。更に、人にうつしたり周りの人に迷惑をかけたりしているのではないかと辛い気持ちになることでしょう。周りの私たちは、当事者が一番辛い思いをしているということを思いやり、労り、よくなるように祈る気持ちをもつことが大切です。

このような様々な不安がある中で、学校生活がスタートしますが、学校にはたくさんの友達とたくさんの先生、大人がいます。不安だったり 悩んだりしてい

ふあん なやんでいる
うまくいかない
こまっている
うれしいことがあった

たくさんの友だち たくさんの先生 大人

ることがあったら、お友達に相談したり先生や大人の人に話を聞いてもらったりしてください。いい解決の糸口が見つかるかもしれません。上手くいかないこと、困っていることがあったら友達と一緒に協力したり、先生に相談してよい方法を教えてもらったりしてください。また、嬉しいことがあった時も友達に話したり先生や大人に話したりしてください。喜びが2倍になったり頑張ったことをお互いに称え合ったりすることができます。

この2学期、みんなで力を合わせて生活することを大切にして、安全で楽しい学校生活を作っていきましょう。